

瀧川 一幸 教授著作目録

A. 論文

1. 『大学における外国語の教育について』（共著）香川大学一般教育研究第4号，1973年7月
2. 『一般教育とは何なのか？－その教育機能と目的の考察－』（単著）香川大学一般教育研究第8号，1975年10月
3. 『Wilhelm Meisters Lehrjahre 試論 －一つの作品構造の全体的模索－』（単著）香川大学教育学部研究報告第1部第45号，1978年10月
4. 『イタリアにおける Goethe の『ものの見方』について（その1）』（単著）香川大学一般教育研究第27号，1985年3月
5. 『イタリアにおける Goethe の『ものの見方』について（その2）』（単著）香川大学一般教育研究第27号，1986年10月
6. 『Faculty Development から見た大学の国際化について－地方大学の一教官から見えて－』（単著）香川大学一般教育研究第31号，1987年3月
7. 『ゲーテの象徴試論－虹の象徴を中心にして－』（単著）ドイツ文学論集第31号，1994年10月
8. 『ドイツ語教育の改革と将来展望』（単著）香川大学一般教育研究特集号，1995年3月
9. 『ゲーテの自然科学研究とその思考法について』（単著）香川大学経済論叢第68巻2・3号，1995年11月
10. 『ドイツ語正書法について－歴史，背景，改正点等－』（共著）香川大学経済論叢第69巻1号，1995年11月

B. 研究ノート

1. 『ゲーテの詩について』（単著）香川大学経済論叢第71巻4号，1999年3月
2. 『大学における外国語のための自学自習支援システムの調査研究－香川大学教育改善に関する調査の一環として－』（共著）香川大学教養教育研究第5号，2000年3月

C. その他

1. 『ゲーテの詩について－躍動する生命の輝き－』水瓶83巻9号176～179ページ（白

井安子氏が大会講演をまとめた文) (短歌集団「水瓶」の全国大会での講演発表を短くまとめてもらったもの)